

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

超入門者向け

無料
レポート

【再配布可】 これから始める FX スターターキット

わたりサトル 著

これからFXを始める方がこのレポートを読むことで

- FXの取引の仕組みがわかるようになります
- リスクの対処方法がわかるようになります
- FXの基本用語が理解できるようになります
- 取引の準備に必要なのものを知ることができます
- 簡単な分析手法を使えるようになります
- FXを始めるためのこころの準備が整います

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

はじめに

みなさんこんにちは。さて、このたびは「【再配布可】これから始めるFXスターターキット」をダウンロード戴きありがとうございます。

FXで1億円稼ぐための7つの習慣 ブログの管理人をやっておりますFXマイスターことわたりサトルと申します。このたびは本無料レポートをダウンロードして戴き誠にありがとうございます。

今回のレポートでは、まだ全くの初心者向けにFXを始めるにあたってのツールとノウハウを著者の経験から得たものなどを織り交ぜながらお伝えしていきます。特にこれから口座を開設してまさに始めようところを決めた方、ご参考にしていただければ幸いです。

著作権、及び免責事項等

一応このレポートの著作権は著者が所有しています。著者に許可無く、本レポートの複製、転載、流用、転売等のご遠慮ください。ただし他有料レポートの**特典等**でご利用いただくことは特に著者の許可を必要としませんので、適宜お使いください。

また本レポートに記載されている内容を読者が実施するなどで被った損害等はその大小を問わず、著者は一切の責任を問われない旨ご了承くださいませ。

賞味期限

特に設定しておりませんが、なるべくお早めにご賞味あれ。本レポートで紹介している情報は提供側の都合で突然変更または廃止される場合もあります。

サポート

残念ながら本レポートで紹介されている各サービスの直接的なサポートは行っておりません。

ご留意：まだFXについてあまりご存知ない方は是非小生ブログの記事をお読み頂ければ幸いです。⇒ 「これからFXを始められる方へ」 <http://tinyurl.com/2bvaqn>

わたりサトル

目次

1. FXを始めるにあたって押さえておきたいポイント.....	4
■ リスク管理.....	4
■ FXはハイリスク・ハイリターン？！.....	8
■ 取引の方法.....	9
■ 相場をよみきるための分析方法基礎.....	13
■ 取引に必要な費用.....	18
■ 基本的な用語.....	18
2. 1億円を稼ぐための7つの習慣.....	20
3. システムトレードに関する無料レポートのご紹介.....	21

1. FXを始めるにあたって押さえておきたいポイント

■ リスク管理

FXをこれから始められる方々におかれましては、このリスク管理をしっかり実践することが末永くFX運用を楽しめるひとつの鍵となります。普段の生活ではあまり使われない言葉かもしれませんが、実はいつもお世話になっているのです。そうです、もうおわかりですね。自動車保険、生面保険、火災保険、損害保険、、等々、まさかの時のための保険です。万が一車で事故を起こしたとき、不慮の事故でいのちを落としたとき、火事で家を失ったとき、、有事の際に準備しておくこと。それがリスク管理の一つです。もう一つあります。それは有事が発生しないようにするための管理です。車で事故を起こさないように日頃から安全運転にこころがける。病気にかからないように規則正しい生活をおくる。事故にあわないように決して戦時の地域へ旅行などしない。火事が起きないように常に火の元には気をつける。などなど、当たり前のことですが、適切な管理を日頃から実践することで有事の発生確率はぐんと小さくできるのです。

FXでのリスク管理も同様で、有事の際に慌てふためかないためにこれだけは肝に銘じておこうよといったところがあります。まだFXのFの字も始めてないのに有事なんて言われたって・・・ピンと来ないよ！って、わかってます。でも覚えておいてください。

FXでの有事とは

- (1) 思惑が外れること
- (2) 相場が大きく変動すること

これから皆さんが取り組もうとしている**FXはギャンブル**です！！

ギャンブルは嫌い！という方はこれ以上お話することはないかもしれません。

よく株式投資と比較される方がいらっしゃいます。株式は投資です。投資とは「投資先」が拡大成長するために自分の財産を投じることをいいます。その背景には拡大成長を願う気持ちがこめられています。なのでゆくゆくは投資先の例えば●●会社の規模が10倍100倍になってそこからわずかながらですがリターンを期待しているわけです。勿論そこで株式を売れば拡大した分だけ（実際はその時価によりますが）利鞘が取れることになります。一方FXは将来的に拡大成長の期待はほとんどありません。例えば米ドル買いにみなさんは「米国」の更なる成長を願っているのでしょうか？別の意味で願っている方がいらっしゃるかもしれませんが、FXという資産運

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

用においては米国民で無い限りゼロに近いのではないのでしょうか？ではなぜ大切な資産をFXに投じるのでしょうか？それは売買による短期的な利鞘、或いは金利差を利用した中長期的な利鞘を稼ぐことに他なりません。その背景には投資先通貨には値段の変動以外には何も期待なく、上がり下がりだけが皆さんの関心事になるのです。上がるか下がるか確率は1／2です。考え方によっては大変高確率のギャンブルだとも言えます。競馬や競輪、宝くじなどとは比べ物にならないくらい高い確率ではないのでしょうか？！でもここでちょっとだけ確認をしておきましょう。期待値です。むかし算数や数学でお勉強したかもしれませんね。ちょっと思い出してみましょう。簡単な計算です。

100円で買ったドルが120円に値上がりする確率は50%、80円に値下がりする確率は50%。このとき儲けの期待値はいくらになるのでしょうか？

$$(120 - 100) \times 0.5 + (80 - 100) \times 0.5 = 10 - 10 = \text{ゼロ}$$

なんだよ！勝てねえじゃないか！

そうなんです。もし確率が1／2であれば長期にわたって運用してもチャラにしかならないのです。理屈はそうなのですが、ちょっと考えてみてください。多くの方々がこのFXに興じられているのには何かわけがあるはずです。今単純に1／2と上げ下げの確率を決めてしまいましたが、実際はもう少し振れるはずです。振れ幅に実は皆さんの思惑が入ってくるのです。イーブンに見える相場でもいずれ上がり、そしていずれ下がる、これが為替相場です。そこにはファンダメンタルズ的な要素や機関投資家のうごき、一般投資家の思惑などいろいろな要素がからみあって上げたり下げたりするのです。そこを皆さんの思惑でどう読むか、それによって確率を考えることになります。

例えば、先ほどと同じ例で、皆さんの思惑では、

100円で買った米ドルが120円に値上がりする確率は80%、80円に値下がりする確率は20%とします。するとこのときの期待値は？

$$(120 - 100) \times 0.8 + (80 - 100) \times 0.2 = 16 - 4 = 12$$

12円／米ドルの利益となります。

もし思惑が100%外れることなく、当たり続ければ皆さんは莫大な富を築くことができるので

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

す。

ところが、、、

100%の勝率はあり得ませんよね（笑）

ここで先ほどのFXでの有事を思い出して欲しいのです。

FXの有事とは

（１）思惑が外れること

（２）相場が大きく変動すること

でした。

先ほどの確率計算では12円の利鞘を得ることができました。しかし思惑が外れる確率をかみすればもう少し期待値は小さくなるはずです。仮に思惑が外れたとすれば、単純に20円の損失がでることになります。そこで仮に思惑が外れる確率を40%程度にすると、

$20円 \times 0.4 = 8円$ の損失を先ほどの12円から差し引いて考えておきます。

すなわち思惑の成功確率をかみすると4円が利益の期待値となります。

思惑とは実は知識や経験に大きく左右されるところです。したがって初心者、入門者のうちは思惑外れは自分が考えているよりも高いと認識して損失を免れる対策を取らなければなりません。あるいは初めのうちは**チャラで当然、或いはチャラで勝ち！**くらいの気持ちが必要です。

次に**相場が大きく変動する**ことに対するリスク管理について少し触れておきましょう。日によって思いのほか大きく相場が動くことがあります。1円程度の値動きは普通にありますが、まれに5円程度の変動が発生する場合があります。一般的には年に1、2度といったところでしょうか？確率的には $1/365 \sim 2/365$ 、すなわち0.27%~0.54%程度になります。仮に100円で買ったドルが50円に値下がりした場合の損失を確率もかみして計算すると、

$$(50 - 100) \times 0.0057 = 0.285円$$

となります。なんだ、大したことないじゃないですか？

そうです、確率的には恐れることはありません。ただし、もし万が一50円の損失を被った場合

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

に皆さんの資金繰りが苦しくなり、このFX市場から退場を余儀なくされることになったら元も子もありません。ではどうすればよいのでしょうか？

予め下がっても許容できる範囲を決めておけば良いのです。そしてそこで自動的に決済するように準備しておけば慌てふためくことにはなりません。（決済等実際の取引については次項で簡単に説明いたします。）

よくこんな質問を耳にします。相場の大きな変動を予測することはできますか？答えはYESであり、NOでもあります。予測が当たればYES、外れればNOなんです。基本的にはNOですが、ただ変動する時期をある程度よむことはできます。それは要人の発言や、株価や先物取引等他の金融商品の相場、原油高、経済指標等々の発表時間の前後に大きな変動が起きるということ。そして下げ相場は上げに比べて格段にはやく動くということ。この二つの点に注意していれば大きな相場変動の荒波に呑み込まれてしまう確率をぐ〜んと小さくすることが可能です。もっと言えばこれらの前後には取引は見合わせるということです。トレンドが確定してから取引注文を出しても遅くはありません。

なんだ、面倒だな。と思われる方はまずは頭の片隅にでも入れておいてください。いやでもそのうち新聞の経済面に目が行くようになりますから。（笑）

ここからがリスク管理のノウハウです。

もしこれからいろいろと勉強してからFXを始めようという方。いきなり取引を始めるのではなく、まずはゲームなどで取引を体験し、**自分の特性、特に精神面や思惑の確率**を調べてからでも遅くはありません。ネットで手軽に楽しめるゲームがFX各サービス会社から出ていますので是非トライしてみてください。リスク管理の一番の肝は**自分自身の管理**です！

ネットで楽しめるFXゲームは例えば、バーチャルFXなどがあります。

小生のブログ「FXで1億円稼ぐための7つの習慣」に記事を書いております。

記事のURLはこちら：<http://tinyurl.com/ywhuda>

相場の大きな変動については常日頃からアンテナを高く伸ばしておくしかありません。最新情報が常に手に入るようにモバイルやネットを駆使して情報収集に心がけましょう。

既刊の「【再配布可】 全部無料でそろえるFXニュースボックス」も参考にして頂ければ幸い

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

です。

⇒ <http://tinyurl.com/3bj24k> 又は <http://tinyurl.com/24bvsvf> 又は

情報収集にも限界がある、もっとリスクを減らしたいという方。とっておきの方法があります。それは、**ポジションを持たない** ことです。（これに関しては別途お話しします）

■ FXはハイリスク・ハイリターン？！

よくFXはハイリスク・ハイリターンという言葉を目にし、目にします。FXについてすでにある程度勉強されていると思いますが、ハイリスク・ハイリターンと呼ばれる所以をおさらいしておきましょう。FXはなぜこんなにも人気が出たのか？それは少ない資金で大きな取引ができ、それに見合った報酬（すなわち**ハイリターン**）が得られるからでした。例えばある業者さんでは「5000円から取引できます」といったサービスまで登場しています。元々プロのトレーダーのみに許されていた取引が一般まで降りてきたのはこういった敷居の低さがなければ到底実現できなかったことではありますが、裏を返せばそれなりにリスクも高いということになります。

通常取引はそれなりの規模、通常1万通貨が最低レベルで、例えば1万ドルをキャッシュで購入しようとするれば1ドル110円ならば110万円必要になるわけです。ちょい小金もちならばキャッシュで110万円は準備できるかもしれませんが、遊びで使おうと思ったら使途はずいぶん考えると思います。そこでもっと**手軽に取引に参加できるようにするために**、110万円準備しなくても例えば「5万円あれば1万ドルの取引できますよ」といったように取引額の数%程度の準備金で取引が始められるのです。この考え方がいわゆる**レバレッジ**と呼ばれるもので、小さな力で大きなものを動かすことができる「てこ」の原理のイメージして名づけられています。業者さんを選ぶときにこのレバレッジは何倍までか？といったところが選定のポイントになる場合もあります。

ここでFX業者に有り金を見せるために必要なのがいわゆる**証拠金**というもので、「これだけ持っているから取引に参加させてもらおうよ」といった意思表示のためのお金になります。通常は取引で使う金額、上の例では5万円の数倍から10倍程度は証拠金としては必要になります。そしてその証拠金が全て損失にならないように取引額に応じて損切りラインが予め設定されることになります。ところが**時としてこの損切りが効かずに、証拠金は無くなりさらに損失が増え、追加で損失額を要求されることが無きにしもあらずです。**

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

こういったところが**ハイリスク**になることは言うまでもありませんね。

小生ブログにレバレッジと証拠金による業者比較を載せてありますのでご参考まで。

記事名：最高のレバレッジでハイリターンを目指そう

URL：<http://tinyurl.com/2domvb>

■ 取引の方法

さて、いよいよ取引の開始です。ここでは簡単に米ドル／円の売買を例にしてお話をすすめることにします。いまさらFXってどうやるんだって人に聞けない！方、簡単におさらいしましょう。1ドル紙幣を思い浮かべてください。見たことがない？取り合えず想像してください！（汗）その1ドル紙幣を取引所で100円で交換しました。べつ言い方をすれば100円で買いました。その1ドル紙幣は時間がたつと99円になったり101円になったり価格が変動します。あなたは持っている1ドル紙幣を交換したときの価格、すなわち100円よりも高い価格で売れば、その差額を儲けることができます。逆に安い価格で売るとその差額を損することになります。なのであなたは是非とも高い、できれば1円よりも10円、10円よりも100円くらい高い値段で売りたいと思っています。ドルを買った人はこのように考えています。例えば101円で売れば1円の利益を得ることができます。逆のパターンもあります。同じように1ドル紙幣を取引所で100円で売りました。この場合、あなたは1ドルが100円よりも安い値段になってくれることを期待しています。1ドルが99円になったときに100円で買い戻せばあなたは1円の利益を得ることができます。

とても単純明快な取引です。なので誰でもがFXって簡単に儲けられると錯覚してしまうのです。ですが、実際は2割が勝ち、8割りが負けの2：8の法則が成り立っているかもしれません。

まず取引を始める前の**準備事項を確認**しておきましょう。

取引口座、

運用資金、

銀行口座（クイック入金のため）、

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

インターネット環境、
電話（携帯電話）

これから口座開設される方は小生ブログの左サイドバーにオススメ業者のリンクがありますので是非ご利用くださいませ。

<http://fx4beginners.seesaa.net/>

ご覧頂ければわかりますが、初心者にはサービスの面で行き届いている「ひまわり証券」さんがオススメです。その他にはシステム環境の安定性などから伊藤忠グループさんの「FXプライム」などもリスク低減の面で良いかも知れません。もし高いレバレッジを利かせて一儲けしたいという方には最高400倍程度のレバレッジをかけられるヒロセ通商さんが良いかも知れません。いずれにしてもご自身でサービス内容等検討のうえ口座を開設しましょう。

さて、運用資金についてですが、はっきり申し上げますとあればだけ余裕をもった運用、思い切った運用ができます。しかしながら大金があってもそれを全て取引に回すのではなく、例えば100万円の資金があるとすれば、20万円ずつ5つに分けて初めは20万円のスモールスタートをお勧めします。20万円で実際にいくらか稼ぎ、リズムが出てきたら少しずつ投入金額を増やしていきましょう。

クイック入金のための銀行口座について

FX各サービス会社にもよりますが、クイック入金が可能でネットバンクの口座を開いておくことをよくオススメします。いざ取引といったときに資金が足りない！といったときに追加で口座振込みが即座にできる環境を予め整えておきましょう。

小生のブログ記事：[ゆとりを持った資金計画を](#)

にオススメの銀行口座を紹介しておきました。 ⇒ <http://tinyurl.com/259ql8>

インターネット環境は大丈夫ですか？よく落ちる、回線が遅い！といった場合には思い切って見直しをかけましょう。大手でできればADSL以上のスピードが欲しいところです。

携帯電話はインターネットがダウンしたとき、いざとなれば電話で取引注文を出すことも可能な場合があります。かならず手元に置いておきましょう。

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

ずいぶん前置きが長くなってしまいましたが、基本的な取引方法についてお話しておきます。
詳細は口座開設したサービス会社さんに説明のページ等が準備されていると思いますので、もしすぐに取引を始めるかたはそちらを参照されたほうが早いかもしれません。

取引の流れはマクロに見ると、

買い／売り注文～済 になります。もう少し詳しく見ると、

例えば、

買いで注文を出す。⇒注文が成立する⇒（ポジションを持つ）⇒売りで注文を出す⇒決済取引が成立。といった具合です。この一連の取引で利益を得ることがFX運用の目的になります

さて、さきほどリスク管理のところで、**ポジションを持たない** といったお話をしました。**ポジションを持つ**とは、上の例で言えば買いの注文が成立して決済するまでの期間、ドルを買った状態で保持することを言います。この状態ではドルは価格が上げ下げしますので、時には評価額が買った値段より高くなったり、或いは買った値段より低くなったりします。当然、高くなったときを見計らってそのドルを売り利益を得ることになります。しかしながら思惑が外れた場合、すなわち評価額が買ったときより低くなった時にはその分が損失となり、その額で売ると当然のことながら損金が出ることになります。したがってポジションを持つとはリターンも期待できる半面、リスクもあるよということを覚えておいてください。そして相場の局面にもよりますが、おうおうにして相場は下がるのは早く、上がるのはゆっくりとしています。なのでポジションを持つということは思いのほかリスクが高いとも言えます。慣れないうちはできるだけポジションを取る期間を短くすることをオススメします。

話を元に戻しましょう。

買い／注文を出す基本的な方法をご紹介します。

- ・ 成行き
- ・ 指値
- ・ 逆指値

成行注文：相場の動きにあわせてタイミングを見計らって注文を出す方法です。この場合、自

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

分で購入価格を決めることはできません。あくまでも動きの中で成立した時に価格になります。例えば相場が強く上げてきた、ときに成行きで買いの注文を出しトレンドに乗っかっていきます。

指値注文：この方法は予め買い／売りの価格を決めて注文を出しておくやり方です。ある程度トレンドを見込んでシナリオを描き、この価格で買ってこの価格で売ろうと決めておきます。小生はどちらかというと逆張り派で押し目買いの指値注文を出しておき、注文成立後上げてくるのを待ちます。例えば、今105円付近をウロウロしているところで、100円の押し目買いの指値注文を入れておく。いったん100円まで値を下げ注文成立、そして再び盛り返して110円で売り注文の決済成立！

逆指値注文：思惑がはずれた場合の損切りの注文に使います。例えば100円で買ったドルが110円まで上げることを期待していたにもかかわらず、95円まで落ちてしまった。このまま行けば損失が膨らんでしまうと考え、96円で売りの注文を出しておきます。

決済注文：ポジションを解消するための注文になります。買いのポジションを持っていれば売り、売りのポジションを持っていれば買いの決済注文を出しておくことになります。この場合も成行き、指値、逆指値いずれかの方法で注文を出すことになります。

基本的にはこれらの注文方法を駆使して利益確保に努めることになります。

この他にも自動売買についても知っておく必要がありますが、詳細は小生ブログの記事をご参照ください。（下記記事&URL）

ブログ記事名：「FXをこれから始める人のために 注文方法」

URL：<http://tinyurl.com/2laz2z>

さて流れはわかったけれども、こういったタイミングで売買すれば良いのか？ピンと来ませんね。そこで次項の分析が必要になります。

最近ではシステムトレード（ソフトウェアが勝手に分析してくれて売買のタイミングを教えてくれる）ものもあります。巻末にシステムトレードに関連した無料レポートについてご紹介しておきますので興味がある方はダウンロードしてご利用ください。

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

■ 相場をよみきるための分析方法基礎

FXによる資産運用の目的は取引通貨の価値の上げ下げを利用して利益を得ることです。通貨の価値を決めるのは当然ですが、その通貨を利用している地域の経済状態やペアとなっている通貨との相対的な力関係が深く関わってきます。しかし実はそれ以外にも市場参加者の思惑や、売買のトレンドそのものでも変動するものです。

変動要因はできるだけ正確な動きを掴んでおきたいところです。

ネット上や或いはこれから口座開設するFXサービス会社各社には分析ツールがおそらく揃っていると思われますので、実際の取引の際にはそれらを有効に活用することにしましょう。ここではまず分岐ツール等が効果的に使えるように基本的な事項をおさえておきましょう。

相場変動を見抜くための分析すべき事項の確認

- (1) テクニカル分析
- (2) ファンダメンタルズ分析
- (3) 市場参加者の動向

(2)、(3) 項については経済指標の発表や日頃の要人の発言、天変地異や各地域のイベント等のニュースに対して敏感になっておくしかありません。特にこれといった手法はありませんが、どうして良いかわからないとおっしゃる方は既刊レポート「全部無料でそろえるFXニュースボックス」をご覧ください。

一言だけ付け加えておくと、

古新聞ではなく**常に新しいアップデートされた情報**で判断することがファンダメンタルズ分析の**肝！**になります。

テクニカル分析とは？

一言で言えば、価格の変動をチャートで表現し、そこから売買のポイントを推し量るための手法です。わからな〜いというかたは小生のブログ右サイドバーにある「現在の値動き」から例えば、[米ドル](#) をクリックしてみてください。インフォシークのチャート分析へリンクが張られて

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

います。

小生ブログ：「FXで1億円稼ぐための7つの習慣 これから初める人のために」

URL： <http://fx4beginners.seesaa.net/>

さてチャートをご覧頂いていますでしょうか？ チャートをご覧になりながら解説を読んでいただけると助かります。

画面中央に青と赤の棒状の縦線がたくさんつらなった図があると思います。これがいわゆるロウソク足チャートです。

赤の白抜きが陽線（上げ）、青の塗りつぶしが陰線（下げ）を示しています。

チャートの設定は画面下にチャートの設定条件を変えられるボックスが用意されていますので、少しいじってみましょう。

単位は月足、週足、日足と3種類変更できます。また表示できるロウソク足の本数も変更できるようになっています。期間のボックスでロウソク足の本数を変更できるようになってますね。日足にして期間90に設定し下にある「描画する」ボタンをクリックしてみましょう。どうですか？最近の日々の値動きがこれでよくわかりますね。チャートをよく見ると日々の値幅が最大でも2円程度ということが見て取れます。（現在米ドルと円のチャートを見ています）チャートの上にマウスポインタを置くと左のボックスにデータが自動的に入ってきます。詳細を知りたい場合は知りたい期日の付近にポインタを近づけてみましょう。どうですか？空白だったボックスに数値が入りましたね！

さてこのチャートはさらに分析のための詳細設定までできるようになっています。項目を確認してみましょう。

「ロウソク足」「移動平均線」「移動平均乖離率」「オートトレンド」「RSI」「ストキャスティックス」「MACD」「エンベロープ」「ボリンジャーバンド」「パラボリック」「一目均衡表」等々 ご丁寧にヘルプ？もついてますので、それを使って勉強されても良いと思います。

ひとつひとつの事柄に関しては研究すれば本が1冊くらい簡単に書いてしまいそうな内容なので、ここでは考え方や一部簡単な使い方の紹介に止めておきましょう。本格的にシステムトレードに進まれるかたはじっくり勉強してください。

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

上にいくつかの分析手法が出てきました。これらを大きく二つに分類することにします。すでに一般的になっている言葉ですが、トレンド系とオシレータ系に分類します。

トレンド系とは、まさに相場のトレンド（上昇／下降の強さ）を表示したのになります。ここでは「ロウソク足」「移動平均線」「一目均衡表」などがそれにあたります。

オシレータ系とは、相場の過熱さを表現したものです。過熱さって？売られすぎ、買われすぎのことを相場が過熱げみ、過熱していると言った表現をする場合があります。相場は過熱した場合、必ず元に戻ろうとします。元に戻る前に次の一手を考えることが相場に勝つためには重要になります。ここでは「移動平均乖離率」「ボリジャーバンド」「RSI」「ストキャスティックス」「MACD」などがそれに当たります。

そろそろ過熱げみなのでこれ以上上がらないなといったときに売る、或いはこれ以上下がらないなといったときに買う。そうしておけば反転して元に戻ったときに利益を得ることができます。

全ての分析手法を駆使して売買を決めるでは大変ですので、ここでは売買のタイミングを簡単な手法で見極める方法、おそらく誰もが最初に使う手法についてのみお伝えしておきましょう。

スモールスタートにはまず押さえておきたい考え方です。

もう一度米ドルのチャートを見てみましょう。詳細設定で日足、期間90日にセットして、詳細設定ではロウソク足にチェック、移動平均線に100をセットして再描画してみます。左側の詳細データのところに移動平均期間とあり、5日、25日、75日、100日となっています。チャートを見ますと5日がもっともロウソク足の動きに近く、平均する日数が増えるにしたがって線の上下動が緩慢になってきます。さてここで着目したいのは各移動平均線の位置です。このレポートを書いている日の付近はトレンドは上げでも下げでもなく持ち合いのボックス相場になっています。具体的には106円～108円前後の中にロウソク足は納まっています。それ以前は昨年のサブプライムローン問題の影響で短期的な上下動を繰り返しながらの下げ相場となっています。まず着目したいのが、5日と25日の移動平均線の動きです。昨年12月6日付近で、それまで下にいた5日移動平均線が25日のそれを上に向けて抜いています。その後相場はおおよそ111円から114円まで上昇しているのがわかると思います。このように相対的に短期の移動平均線が、長期の移動平均線を追い抜いたところを**ゴールデンクロス**といい、上昇トレンド

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

への潮目を教えてくれています。この潮目を見逃さず（出来ればゴールデンクロスが来る前に）買いを入れておけば、上げたところで利益を確定し決済することができる可能性が高まります。上げたところで売るにはどうしたら良いでしょうか？チャートを再度ご覧ください。5日の移動平均線が25日の移動平均線を下に抜けるところがあります。ここがいわゆる**デッドクロス**といい、下降トレンドへの潮目を教えてくれます。ただしこのときは既に遅し。デッドクロスを迎える前に手仕舞い（決済）しておくべきです。具体的にはデッドクロスを迎える2日から5日までに高値のピークを迎えています。チャートの見かたはその時々で変わりますが、基本的にはトレンドの潮目が現れる数日前に取引を済ませておくべきでしょう。

今お話した例では移動平均の日数を5日、25日、75日、100日とシステムの都合で決めましたが、7日、13日、26日などバリエーションは他にもありますのでケースバイケースで選択すれば良いでしょう。

さてもう一つだけ基本的な分析手法をお伝えしておきましょう。それは「**グランドヒルの法則**」です。これは米国のグランドヒルという通信記者の方が考案された大変わかりやすい手法で、相場関係者はよく使う方法です。もう一度**米ドル**のチャートを開いてみましょう。そして単位を週足、期間を120に設定して描画してみましょう。2005年11月から2008年2月までの週足チャートが現れました。ここでロウソク足の動きと移動平均線13週または26週のラインに着目します。2006年の5月にいったんドルが急落していますが、その後2007年の6月ごろまでほぼ1年間上下動を繰り返しながら上昇トレンドを示しています。111円付近の底値でドルを購入し、123円付近の高値で売り抜けばおよそ12円の利益を得ることができますが、そう長くポジションを保持するのはリスクも高く資金の乏しい個人投資家にとってみれば少々危ない橋を渡ることになります。しかしながら折角の上昇トレンドを無駄にするわけにはいきません。そこで、グランドヒルの法則をうまくつかいながら大きな利益につなげていこうというわけです。これは過去を振り返ってこすれば良かった的な分析になりがちですが、実際トレンドがはっきりしていて、かつ潮目を見逃さないでいれば大きな損失を回避しながら利益を得ることができます。

まず買い場を考えてみましょう。

2006年の5月12日の週にいったん110円1銭まで値を下げましたが、その次の週に111円69銭まで戻しています。またこの付近では13週の移動平均線とロウソク足に大きく乖離があるのがわかります。このように、

①ロウソク足が移動平均線のずいぶん下のほうに位置している時買い場であると言えます。

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

次に2006年8月4日の週にロウソク足が13週の移動平均線にかなり近づきましたが、その後再び値を上げています。このように、

②ロウソク足が下げて移動平均線に近づいたあと下に突き抜けずに再び上昇に転じたとき、買い場であると言えます。

つづいて、2006年11月24日の週にロウソク足が13週の移動平均線を下に向かって突きぬけ、その後底を打ってから、12月15日の週に再び13週の移動平均線を上に向かって抜いています。その後上昇トレンドが続いています。このように、

③いったん移動平均線を下回ったロウソク足が再び上回ったとき、買い場であるといえます。

さて買い場はわかりましたが、売り場はどうやって見抜けば良いのでしょうか？

利益確定のための売り注文でしたらあまり欲張らず適宜指値を決めれば良いと思います。しかしながらできるだけ大きく勝ちたいと思うのが人情というもの。そこでこのグランドヒルの法則を駆使して考えて見ましょう。まずは自分のポジションを確認したうえで、次のような場合は売り場といえるでしょう。

①ロウソク足が下降トレンドにあって、移動平均線を下向きに突き抜けたとき。例えばチャートでは、2006年11月10日の週、2007年3月3日の週、同年7月13日の週などです。

②ロウソク足が上昇トレンドであって、移動平均線を大きく上回っているとき。例えばチャートでは、2007年1月19日、同年6月22日などです。

また③ロウソク足が下げ相場のときでも、ロウソクあしが移動平均線の下にあって一瞬移動平均線を上に突き抜けたが、その後再び下に抜けたとき。例えばチャートでは、2007年10月19日の週、2007年12月28日の週などです。

ここでは週足で見てまいりましたが日足、或いは月足でも応用できると思いますので是非、チャートを使って分析の練習をしてみてください。

ロウソク足の基本次項については小生ブログ記事「FX入門 ロウソク足の組み合わせで売買のタイミングをはかる」を参照ください。

URL：<http://tinyurl.com/27dm9z>

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

■ 取引に必要な費用

さてここまでで。取引には気に入ったFXサービス業者に口座を開き、資金を投じて運用をしていく流れは理解しました。おそらくサービス業者を選定する上ですでに必要な費用はある程度理解されていると思いますが、ここであらためて復習をしておきましょう。まず気になるのが**手数料**です。最近では業者間の競争も厳しくなり手数料無料というところが増えてきました。ただまだ全てではなく、例えばデイトレだけ無料とか、成行きのみ無料といった取引に限定される場合も多いようです。手数料が有料である場合、取引の回数が増えるとそれなりにコストはかさみますので取引業者さんのサービス内容をよく確認することをおすすめします。そしてFX特有のコストがあります。それは**スプレッド**と呼ばれるものです。これは売値と買値に僅かな差を儲けており、例えば1ドル108円で買った時に104円の売値がつくといった具合です。仮に108円で買った直後に売ろうとしても104円でしか売れないということになります。したがって、買った時点でマイナス4円のコストが発生していることになります。このスプレッドが小さくないといくら値上がりをしたところで、もとを取るのためにコスト高となってしまいます。通常は3銭程度ですが、業者によってはこのスプレッドを隠しているところもあります。要はいくらかかっているかわからないようにしているのです。そのような業者とは付き合わないようにしましょう。この他にも口座維持費ですとか、証拠金以上の金額を口座に入れておくことを必要としている業者もあるようです。

■ 基本的な用語

このレポートでお伝えしておきたかった基本的な用語についてまとめておきます。詳細な説明は省略しますが、次に挙げる用語は取引を始める前までには意味が図書やネットを見なくても人に説明できるようにしておいてください。それくらいになっていればFXトレード入門者卒業です。

FXとは？

リスク管理

FXにおけるハイリスク・ハイリターンとは

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

証拠金とは

レバレッジとは

相場

テクニカル分析

ファンダメンタルズ分析

注文方法

取引前の準備事項

指値注文

成行注文

逆指値注文

ポジション

決済

テクニカル分析

トレンド（上昇トレンド、下降トレンド）

ロウソク足

移動平均線

ゴールデンクロス

デッドクロス

グランドヒルの法則

チャート

売り場

買い場

2. 1億円を稼ぐための7つの習慣

FXで1億円を稼ぐことはレバレッジをうまく具合に使い、勝ち続ければほんの僅かな資金でも夢ではありません。ですが、小生が提唱する7つの習慣を実践すればきっとその時期を早めることができるでしょう。（これもまた夢か?!）

ここで、提唱している「7つの習慣」をご紹介します。

その一：楽しむ

楽しくなければ時間の無駄ばかりでなくお金も増えません。取引は楽しんで！

その二：慌てない

リスク対策ができていれば慌てる必要はありません。一時負けても焦らない！

その三：続ける

継続は力なり。何事も続けることが肝心です。市場から撤退を余儀なくされないよう対策を！

その四：流れを感じる

ファンダメンタルズには敏感に、テクニカルはトレンドをよもう！

その五：スタイルを守る

勝ちパターンが見えてきたら、稼ぎまくろう！

その六：技を磨く

時に勝ちパターンが効かなくなることも、余裕があれば技を磨いておこう。

その七：たまには忘れる

スランプは誰にもおとずれます。そんな時はゆっくり休みましょう。

【再配布可】これから始めるFXスターターキット

3. システムトレードに関する無料レポートのご紹介

【FX】過去の為替レートが調べられる&CSVでダウンロードできるホームページ一覧

⇒ <http://tinyurl.com/2xpc5r>

ピポットを使った株・為替(FX)の上限値・下限値の算出方法

⇒ <http://tinyurl.com/23fnws>

■■FX-SWAP 派最強投資法■■ 『ドルコスト平均法』 完全解説

⇒ <http://tinyurl.com/2gwkxy>

株式投資・FX・日経225の全ての投資家に贈る！システムトレードをやる前に読む投資利益率UPの投資の法則とは？

⇒ <http://tinyurl.com/2c5g9r>

『警告！FX&日経225先物”最強の”システムトレード選び』

⇒ <http://tinyurl.com/3xs8vy>

ご留意事項

本無料レポートは決してFXサービスを勧誘する目的で作成したものではありません。読者の皆様がFXでより快適な資産運用をなされるために執筆したものです。またFX（外国為替保証金取引）は預託した保証金の額にくらべて大変大きな額の外国為替を売買するトレードとなります。FXを開始するにあたっては、トレードのリスクや概要、業者様との取り決め内容などをよくご確認され、トレードの仕組みや危険性について十分にご理解と皆様の資金とトレード歴を踏まえたうえ、皆さんご自身の判断と責任においてトレードを楽しんでくださいませ。

わたりサトル